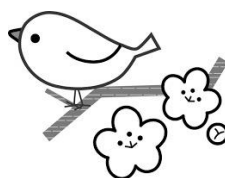


進路だより



平成29年3月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第7号

3月1日、高等部3年生の生徒33人が卒業しました。3月10日には小学部6年生の児童12人、中学部3年生の生徒24人が卒業します。卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

高等部卒業生の皆さんは、12年間の学校生活を終えて、企業や事業所等での新たな社会生活を始めます。学校やそれぞれの場で学んだことを存分に活かして頑張してほしいと思います。

高等部 先輩の話を聞く会

「一般就職及び福祉就労への意欲を高める」「体験談を聞くことで、卒業後の自分の生活をイメージし、実際の生活に生かす」ことを目的とし、本校を卒業された3人の先輩を講師として招き、「先輩の話を聞く会」を行いました。

高等部3年間の学校生活の中で卒業後の進路を意識して取り組んでいたことや、就労・就職してから大変なことややりがい等、現在の生活の様子をお話ししていただきました。在校生は真剣な姿勢で、昨年度まで一緒に学校生活を送っていた先輩方の話を聞いたり、実際に働いている映像を見たりすることができました。最後に行われた質疑応答の時間には積極的に挙手をして質問をする姿が見られました。

今回学んだことをこれからの生活に活かして欲しいと思います。



先輩への質疑応答の場面

高等部1年 インターンシップ

1月25日に、社会に出て働くことや職場のルールを学ぶため、実際の事業所で働く体験：インターンシップをしました。一般企業、就労移行支援事業所、就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所、生活介護にそれぞれ分かれて、7ヶ所11種類の仕事や活動を体験することができました。当日は、緊張しながらも慣れない場所で集中して仕事に取り組んだり、利用者の方と交流したりすることができました。事後学習の反省では、自分の課題を意識できたという意見もあり、2学年の就業体験につながる貴重な経験となりました。今回のインターンシップでお世話になった事業所は、パロー本巣文殊店、(株)宮崎リサイクルセンター、嘉百合園、清流園、石谷事業所、本巣市就労支援センターほたる、本巣市役所でした。

ふるさと教育フェスタ製品販売

1月31日(火)にぎふ清流プラザにて、「ふるさと教育フェスタ 作業製品合同販売会」が行われ、本校の高等部作業班が販売に参加してきました。生徒たちは、来てくださったお客様に、自分たちで製品の宣伝や説明を行い、そこで製品が売れていくことに喜びを感じている様子でした。お客様からのアドバイスや感想を今後の製品作りに活かしていけるとよいと思います。



進路情報

◇新規事業所：就労継続支援B型事業所

事業所名：就労支援B型 みらい 定員：10人

内 容：軽作業（自動車関係の部品の箱詰め等）

時 間：午前10時～午後3時45分

休 日：土、日、祝日

住 所：本巣郡北方町平成3丁目51番地 2F

電話番号：058-372-6862

担 当 者：水谷 様

運営会社：株式会社コンフィア

昼 食：弁当持参もしくは手配（実費）します。

送 迎：周辺地域送迎可能（要相談）

工 賃：3,000円～10,000円/月

年間行事：外出や工場見学、施設内行事など楽しい行事があります。



編集後記



今年度も一年間、「進路だより」をとおして、進路に関わる情報を発信してきました。行き届かないこともあったことと存じますが、今後もアンテナを高くし、参考にさせていただけるような「進路だより」を発行していきたいと思えます。

一年間のご協力に感謝申し上げます。